



安心やNET(ねー)うきは

令和2年7月号号外(うきは警察署)

～ 避難所での女性や子供の防犯 ～

大災害時には、女性や子供が被害に遭いやすい避難生活が長く続くと、将来への不安やストレスなどから、トラブルが起こりやすくなります。

傷害事件や貴重品の盗難のほか、わいせつ行為等の性的犯罪なども発生するおそれがあり、女性や子供(男児を含む)の方が、成人男性に比べて被害に遭いやすいことが国際的に知られています。

① 参加しよう！

- ・犯罪の起きにくい環境をつくろう
- ・避難所での作業は、男女共同で行おう
プライベートスペースを確保することや、トイレ、物干し場等の配置を少し変えるだけでも犯罪等の起きにくい環境をつくるができます。

女性の目線から意見を述べるなど、避難所の運営に積極的に参加しましょう。

また、物資の配分や炊き出しなどの避難所での作業は、男女共同で行いましょう。

② 防ごう！

- ・一人で行動しない
- ・一旦帰宅する際にも注意
- ・交代で子供を見守ろう

暗がりや死角をなるべく避けて複数で行動しましょう。

万が一、犯罪に遭いそうになったら、大声を出して周囲に助けを求めましょう

自宅に戻る場合も、家の中に不審者が潜んでいるかもしれないので、注意が必要です。

また、子供の遊ぶスペースを確保し、大人が交代で見守りましょう！

③ それでも被害に遭ったら

- ・直接もしくは避難所の相談員などを通じて警察に通報
- ・緊急事案は、その場で110番！

万が一被害に遭ってしまったら、更なる犯罪をうまないためにも、**すぐに警察に通報**し、被害を届け出ましょう。

安全な場所で話をお聞きます。

どうしても通報しにくい場合は、避難所相談窓口の相談員、女性相談センターの相談員などを通じて通報してください。

④ DV・ストーカー被害者の方へ

- ・避難者名簿の記載に注意
- ・警察に居場所を伝えておこう
- ・未相談の方は必ず警察に相談を！

避難者名簿は、相手方の目に触れる可能性も考えて、記載には注意してください。記載する場合は、名簿に安否確認時の個人情報開示の同意、不同意について記載しましょう。

DV・ストーカー事案は急展開し、凶悪犯罪に至る可能性があります。まず警察に相談し、居場所を伝えて助言に従って下さい。



困ったときの連絡先

- ・うきは警察署 0943-76-5110
 - ・性犯罪被害相談電話 #8103(ハートさん)
- 緊急時には110番！！



防犯アプリみまもっちのダウンロードはこちらから ↓



いざという時に使えよう！

